

● 日本及びその周辺での主な地震活動

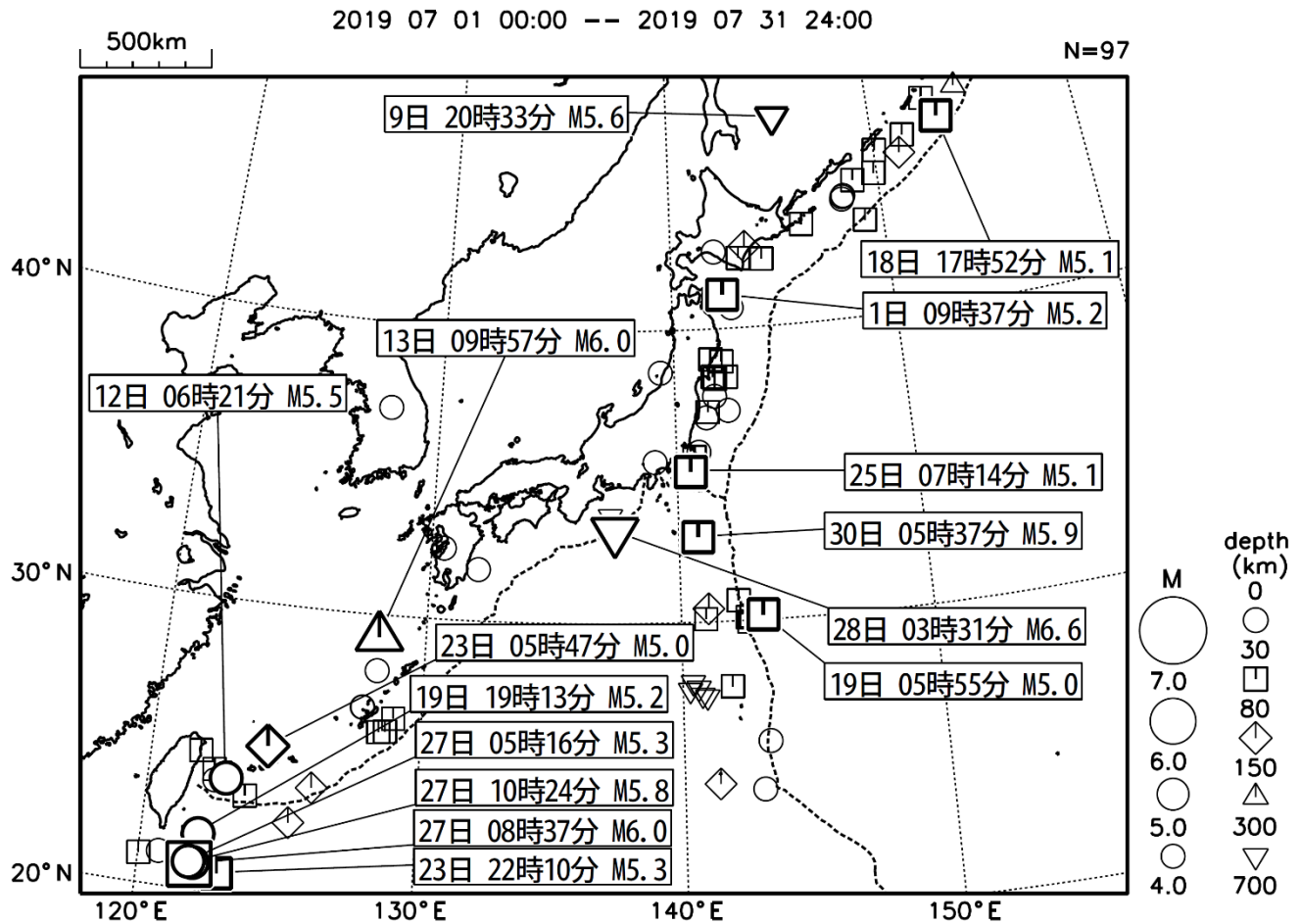


図 1 令和元年 7 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震は M5.0 以上の地震、または M4.0 以上で最大震度 5 弱以上を観測した地震である。）

令和元年（2019 年）7 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震の回数は 1 回（6 月は 7 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 97 回（6 月は 76 回）であった（図 1）。7 月中に発生した主な地震を表 1、震度 1 以上を観測した地震の震央を図 2、M4.0 以上の地震の震央を図 3、震度 4 以上を観測した地震の震度分布図を図 4 に示す。7 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（6 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であり、また、津波を観測した地震も 1 回であった）。

令和元年 7 月 地震・火山月報（防災編）

表 1 令和元年 7 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）（注 3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注 4)	M H S T (注 5)	最大震度・被害状況等 (注 6)	掲載 ページ
1	7 13 9 57	奄美大島北西沖	6.0	6.1	M . . .	3：鹿児島県 瀬戸内町請島＊ 奄美市名瀬港町 など 1 県 6 地点 喜界町滝川 天城町平土野＊	16
2	7 17 18 0	宮城県北部 (注 7)	4.7	4.6		3：岩手県 一関市室根町＊ 宮城県 気仙沼市赤岩 石巻市桃生町＊ 南三陸町志津川	7
3	7 25 7 14	千葉県東方沖	5.1	5.0		3：千葉県 睦沢町下之郷＊ 市原市姉崎＊ など 1 県 14 地点 長南町総合グラウンド 館山市長須賀	9
4	7 27 8 37	フィリピン付近	6.0	6.0	M . . .	日本国内で震度 1 以上の観測点はなし	19
5	7 28 3 31	三重県南東沖	6.6	6.3	M . S .	4：宮城県 丸森町鳥屋＊ 長周期地震動階級 1 を観測	4、10
6	7 30 5 37	八丈島東方沖	5.9	5.8		3：東京都 八丈町檜立 八丈町富士グラウンド＊ 八丈町三根	13

- (注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注 3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- (注 4) M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。
- (注 5) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注 6) 最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- (注 7) 情報発表に用いた震央地名は「岩手県沿岸南部」である。



図2 令和元年7月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

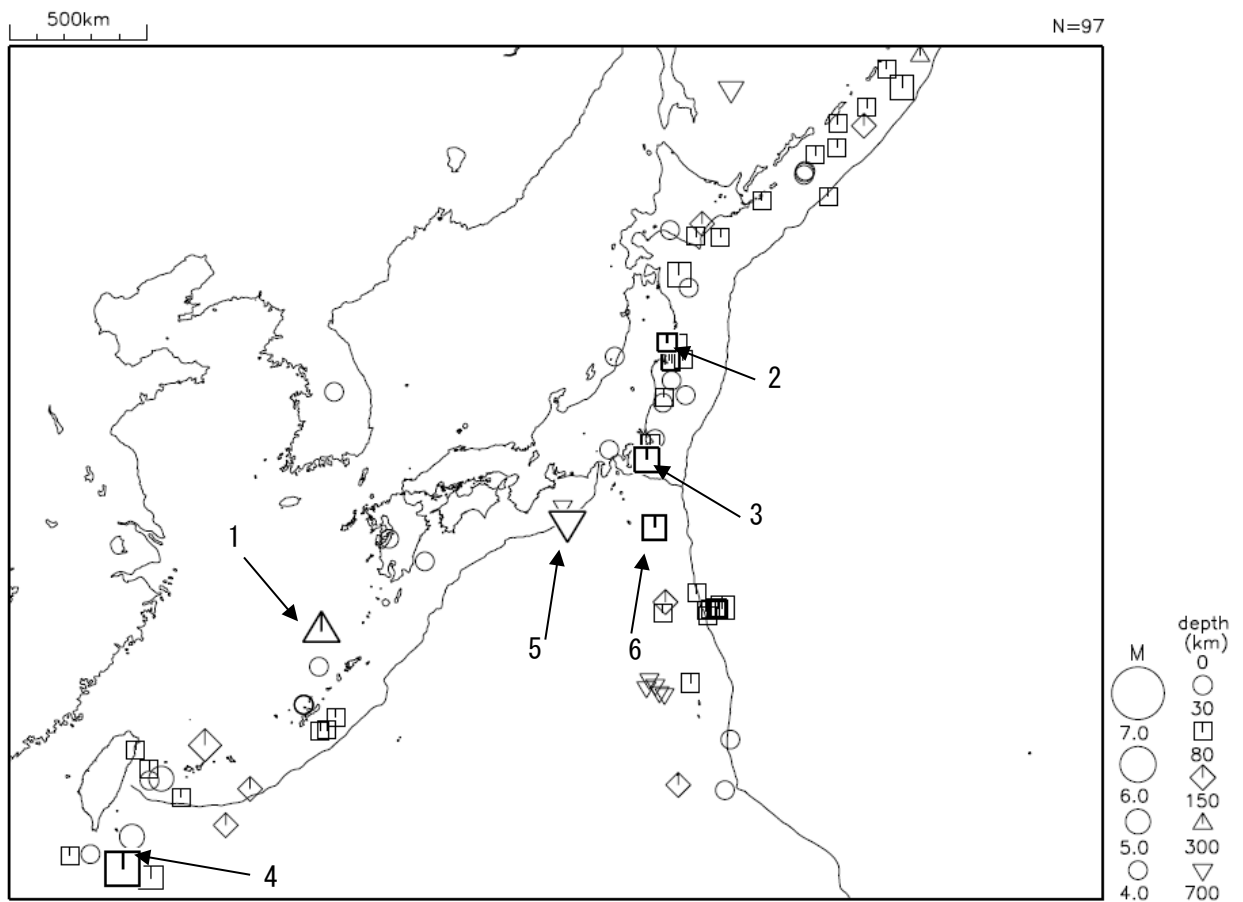


図3 令和元年7月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）